



## 質問 地域拠点東福岡駅 周辺の再生計画は

【答弁】 民間と協力し、慎重に 進めていく

【問】 都市計画マスタープランでは、道路の整備・維持管理なども進めるとある。市が管理する若木台側の公共施設や危険な津丸踏切の改善を含めた取り組みも必要ではないか。

【答】 地域から要望もいただいている。市単独でできないものはJRも含めて協議を進めていきたい。

【問】 ▼市長公約の行政組織について 行政経営システムで、やる気を構築するところがあるが、市には職員提案制度がある。これを活用しては。



通行が危険な津丸踏切の改善も

【答】 トップダウンでは何も進まない。職員提案も含め取り組みたい。

【問】 ▼学校が抱える課題解決について 新設校も含めた計画が進まない要因は何か。

【答】 財源の問題で1校の建設で進んでいるが、教育委員会は小・中学校の両方が必要と考えている。協議中だが合意に至っていない。

【問】 小規模校など学校再配置の計画は保護者以外の意見を聞いたのか。

【答】 実施の際は、様々な立場の方の意見を聞いて進めていきたい。

## 質問 コロナ禍の生活困窮への支援策は

【答弁】 昨年度に引き続き支援を実施する予定

【問】 コロナ禍での市独自の支援策について。

【答】 昨年度同様エール飯、商工会によるリフォーム券発行をはじめ、新規事業としてキャッシュレス決済を使った消費喚起事業を行う予定。また個人向けには就労支援や家計改善支援事業を行っている。

【問】 昨年度は国や県の支援で届かない部分を補う形で、また市民と経済の両方を支援した「子育て応援米」や「子育て応援券」等があったが、今年度の検討は。



近隣市の公共トイレに民間団体が常設している生理用品

【答】 国の支援策があるため、市独自の支援策としては考えていない。

【問】 「生理の貧困」については、生活困窮の他、虐待やDV等の原因もある。近隣市では、様々な取り組みがあるが本市では。

【答】 生理用品の配布の支援だけでなく、子ども達が被害を受けないよう学校や教育の環境を整えていくことも含めて、今後検討していく。

### 【その他の質問】

- ・災害時の避難所開設について
- ・地域学校協働活動について



榎本 博



石田 まなみ





中村 清隆



## 生涯学習拠点の中央公民館は廃止か

**答弁** 財源捻出のため一旦整理したい

**問** 築33年、耐用年数50年。建設総事業費約13億円。なぜ、今廃止か。

**答** 中期財政見通しのとおり、学校建設のために公民館等の廃止や統廃合で、約5億円を捻出したい。

**問** 入所団体事務所はごとうするのか。

**答** 事務所の移転先は必ず確保する。

**問** 年間5万人以上が利用。市民が失うものの方が大きいが今後は。

**答** 検討し、一旦整理する考えだ。



中央公民館の廃止は再検討を

## ▼大和保育所の今後について

**問** 先進地の事例を取り入れようとしているが、どんな方式なのか。

**答** 大和保育所の存続は明言してきしたが、民営化すれば運営費は4分の1になる。学校建設等で財源捻出の必要があり、武蔵野方式を進められないかと思っている。

**問** 武蔵野市の検討会で多くの課題が示され、市立保育園の重要性と必要性も報告されている。報告書の課題などを把握しているのか。

**答** 課題を把握していないので、悪いともいいとも言えない。



福井 崇郎



## 新設校建設の基準となるピーク時は

**教育長答弁** 中学校のピークを見据えることが重要である

**問** 福岡小学校の全児童のピークが2028年度、福岡中学校が2031年度にピークを迎える。それを合わせた建設として、ピークの中学校に合わせることに妥当性があると考えますが、見解は。

**答** 民有地の場合は、学校建設には最低5年必要なため、中学校のピークを見据えることが重要である。

**問** 優先順位で考えたら、校種はどのように考えているのか。

**答** 財政的な制約から二校であれば、



子ども達の学習環境確保のため建設への早期着手を

中学校の建設を考えている。

**問** 新型コロナウイルス感染症等の感染症や災害で休校措置がとられた場合、家庭学習の環境整備は。

**答** 学校が休校措置をとる場合には、学校に配備しているタブレット端末を家庭に持ち帰り、ICTを活用して課題等の配付・提出やオンライン授業を実施し、学校と家庭の子どもをつなぐ。これにより、学びを保障できることを目標として取り組む。

【その他の質問】  
・行財政改革について



蒲生 守

**質問**  
久末ダム周辺に  
ベンチの設置を

**答弁**  
環境整備を行うのは  
市の責務と考えている

**問**  
宗像地区事務組合から移管され  
た久末ダムには、周辺を散策する  
高齢者が多くいる。休憩ができる  
ようにベンチの増設ができないか  
との要望があるが。

**答**  
ダム周辺や湖面の有効利用を含  
めて来年度以降の指定管理者を選  
考する予定である。利用者が満足  
できるように協議していく。

**問**  
湖面に船を浮かべて釣りができ  
ないかとの話もあるが。

**答**  
指定管理者の公募では、湖面を



ベンチが不足している久末ダム

**質問**  
政策を確実に実現  
する組織の追求は

**答弁**  
有効に機能する仕組みを  
構築する

**問**  
市民のニーズに的確に対応して  
質の高い行政サービスを提供でき  
る行政組織の実現への手法は。

**答**  
各職員が自発的、主体的に既存  
の仕事のやり方や業務のプロセス  
を見直し、よりよいやり方に改善  
していく取り組みを全庁的に展開  
する仕組みが必要である。

**問**  
「市長の意思が、部長や課長に  
伝わりにくい問題がある」との記  
述があるが、具体的事例は。

**答**  
具体的に述べることは控える。



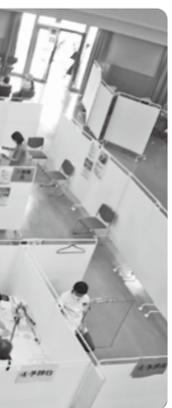
高山 賢二

**答**  
同事務組合としては売却の方向  
である。市としては動向を注視し  
ていきたいと考えている。

**問**  
同事務組合の福津消防署は移転  
予定だが、跡地はどうなるのか。

**【その他の質問】**

- ・中央公民館利用者の今後につい
- て
- ・生活保護者の現状について



新型コロナワクチン集団接種会場（ふくとぴあ）の様子

**問**  
ワクチン接種は、市民の生命を  
左右する。市を挙げてやらなけれ  
ばならないプロジェクトである。  
体制の不備が、不手際を生じさせ  
た要因の一つでは。この事業こそ  
市長直轄部署で迅速に対応すべき  
だったのでは。

**答**  
ご指摘は真摯に受け止める。人  
的な配置も含めて全て最終的な部  
署設置や運用の責任は私にある。  
不手際があり、ご不満などを市民  
に抱かせた責任はあると認識して  
いる。

**【その他の質問】**

- ・包括的な支援体制の構築について



中村 晶代



## 質問 ワクチン接種、 今後の市の計画は

**答弁**  
64歳以下接種券発送後  
さらに予約体制拡充

**問** 現在行われている高齢者のワクチン接種の現状と、ワクチン接種を希望しているが予約ができていない高齢者への対応は。

**答** 7月末までの接種回数は、市内33の協力医療機関により個別接種1万7120回、集団接種5970回以上を予定。6/22現在の市コールセンターでの予約人数は7649人。他に医療機関で直接予約を取っている人もいる。予約が取れていない高齢者については、民生委員や包括支援センターなどと協力して確認していきたい。



ワクチン接種会場の「ふくとぴあ」

**問** 今後の市における接種計画は。

**答** 60歳～64歳への接種券発送に続き、基礎疾患がある人の申請受付、さらに16歳～59歳へも広域や職域、大学での接種に対応できるように順次、接種券の発送を完了させていく。また、今後の市独自の優先接種は、小・中学校の教職員や保育関係者、消防団員を予定している。予約体制は24時間対応のネット予約も拡充したい。ロボットコールの対応に関しては調査中である。

**【その他の質問】**

・コロナ禍における生活困窮者への支援について



尾島 武弘



## 質問 中央公民館存続の 意見書の見解は

**答弁**  
施設利用者の活動場所  
の確保は重要

**問** 郷育推進会議の会長から市長・教育長宛に、社会教育・生涯学習の活動に必要な拠点施設である中央公民館の存続等に関する意見書が提出されている。市の見解は。

**答** 施設利用者の活動場所の確保は重要。方針は今後の検討課題だ。

**問** 中央公民館利用者や入所団体から、不安や怒りの声が聞こえる。新設校建設に値するよう大きな問題と思うが市の見解は。また、活動拠点を含め、社会教育・生涯学習のビジョンは。



存続希望の意見書が提出されている中央公民館

**答** 中央公民館の件は慎重に考えてい。社会教育・生涯学習は、様々な条件整備や取り組みを行う。

**問** ▼SDGsの進捗状況について

新設校建設場所の反対派は環境保全を主張、賛成派は教育問題を主張。SDGsの捉え方がそれぞれ違う。市は市民共働のまちづくりをどのように達成するのか。

**答** 一つのゴールに捉われず統合的に向上させていくことが課題。取り組みには、達成したもの、遅れているもの、調整中のものもある。計画の見直しを含め、市民に周知啓発しながら推進していく。



田中 純子

**質問**  
過大規模校の課題  
解決はどう進める

**答弁**  
市の方針を決定次第、  
計画を完成し進める

**問**  
過大規模校と小規模校の課題は、  
学校施設整備計画をもとに、今後  
はどのようなスケジュールと手順  
で進めていくのか。また、教育委  
員会の組織運営や協議の進め方に、  
改善や変更はあるのか。

**答**  
方針決定後は、どのような学校  
にするか、学校現場・保護者・地  
域の参加で準備委員会やワーク  
シヨップなどを実施し、進めてい  
く事を想定。教育委員会の組織運  
営については、審議に必要な資料  
や情報をその都度共有し、発言し  
やすい雰囲気づくりに努めている。



「英語対話力」育成に取り組んでいる上西郷小

**質問**  
新設校の方針は  
複数校建設に変更を

**答弁**  
複数校建設でない  
と  
過大規模校は解消しない

**問**  
今回、教育委員会が示した新設  
校建設計画（案）は具体的にしほ  
れず、4つの案を並列しているだけ。  
4つの案を検証したが、いずれも  
過大規模校解消にならない。

**答**  
このことは、1校のみの建設や  
校区変更は限定的との今までの条  
件では、建設計画を具体化するこ  
ととできないことを示している。  
これ以上、子ども達に辛抱を強  
いるわけにはいかない。  
よって、限定的とした校区変更を  
ゆるめ、複数校建設の方向に切り  
替えて検討し直すべきと考える。  
教育長と市長の見解を伺う。



戸田 進一



急げ！ 過大規模校解消を

**答**  
複数校建設でいかないと過大規  
模校は解消できないと考える。  
（教育長・市長）

**問**  
本年3月策定の教育委員会基本  
計画（素案）では、小規模校の統  
廃合や給食の自校方式の縮小が提  
示されているが、学校廃止は地域  
の衰退にもなりかねず、計画を見  
直すべきと考える。見解を。

**答**  
小規模校の統廃合は現時点で明  
言できない。今後、検討。給食は  
基本的に自校方式と考えている。

【その他の質問】

- ・地域分別収集のありかたは
- ・新型コロナウイルス対策は

**問**  
上西郷小の今後の方向性は。

**答**  
今後、通学区区域審議会の答申を  
受け、特認校制か、学校選択制か、  
現在の校区外通学かの方針を決定。  
その時点で市民に周知する。

# 賛否表

結果	議案名	議員名																		
		福井 崇郎	森上 晋平	秦 浩	石田まなみ	八尋 浩二	田中 純子	中村 晶代	尾島 武弘	下山 昭博	高山 賢二	中村 清隆	蒲生 守	横山 良雄	戸田 進一	榎本 博	桜村 公彦	米山 信	江上 隆行	
不採択	請願第1号 「年金の毎月支給」を求める「意見書」提出に関する請願書	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	—

※議長は表決に参加しません

○は賛成 ●は反対 —は欠席

下記議案については全員賛成で承認・同意・可決

承認第4号	専決処分した事件の承認について(令和2年度福津市一般会計補正予算(専決第5号))
承認第5号	専決処分した事件の承認について(令和3年度福津市一般会計補正予算(専決第1号))
承認第6号	専決処分した事件の承認について(令和3年度福津市一般会計補正予算(専決第2号))
承認第7号	専決処分した事件の承認について(福津市税条例等の一部を改正することについて)
承認第8号	専決処分した事件の承認について(福津市国民健康保険税条例の一部を改正することについて)
同意第5号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
同意第6号	監査委員の選任につき同意を求めることについて
議案第22号	令和3年度福津市一般会計補正予算(第1号)について
議案第23号	令和3年度福津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について
議案第24号	令和3年度福津市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について
議案第25号	福津市手数料条例を改正することについて
議案第26号	福津市子ども医療費の支給に関する条例を改正することについて
議案第27号	福津市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例を改正することについて
議案第28号	令和3年度福津市一般会計補正予算(第2号)について
発議第3号	福津市議会会議規則を改正することについて



作者  
とくなが なお  
福間東中学校1年 徳永 響音

1年間、表紙絵を描いていただけでなくようになった福間東中学校1年生で美術部の徳永さんにインタビューをしました。

▼応募のきっかけは。

美術部に表紙絵の話があり応募しました。

▼選ばれた今の心境は。

選ばれないと思っていたので、驚いたけど嬉しかったです。

▼選ばれて家族や友だちの反応は。

家族はみんなびっくりしていました。良かつたね」と言ってくれました。友だちは「スゲー」と驚いていました。

▼この絵に込めた想いは。

家族みんなの繋がりがりやゆくもりをテーマに、自分の家族をイメージして描きました。

▼この絵の場所は。

世界遺産の新原・奴山古墳群とひまわり畑です。毎年家族でひまわり畑を見に行っていたので、すぐその風景が思い浮かびました。肩車されているのが僕です。

▼この絵を描くうえで一番苦労したことは。

ひまわりが多いのでその点が大変でした。完成までに4日かかりました。

▼今後、描きたい場所がありますか。

光の道、かがみの海などを描いてみたいです。

▼将来の夢は。

人の役に立つロボットの開発者になりたいです。

ふんちゃんを探せ!  
ふんちゃんクイズ 答え

- ① ペイペイ
- ② 4人
- ③ 徳永 響音 さん
- ④ 43件



美術部顧問 梶原先生 徳永響音さん 白土校長

# 議会を傍聴してみませんか

## 次回定例会のお知らせ

**8月31日(火)開会**  
**9月22日(水)閉会予定**

日程等は変更になる場合があります。  
また、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴人数を制限させていただく場合があります。  
最新情報は福津市議会ホームページへ。  
QRコードからもアクセスできます。



## 今後の定例会の予定

令和3年  
12月定例会 **11月24日(水)開会**

令和4年  
**3月定例会 2月22日(火)開会**

## 託児サービスがあります

傍聴希望日の5日前まで(土・日・祝日除く)のお申し込みが必要です。託児料は300円です。  
詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねください。お気軽にお越しください。

## 議会の動画を配信しています

本会議の様子をインターネットで生中継・録画配信しています!録画中継は議会閉会后、概ね10日以内に配信します。  
※スマートフォン・タブレットでも視聴ができます。

議会にアクセスしよう!

## 陳情・請願の受付締切

12月定例会の受付締切は、11月15日(月)正午です。

## 【お詫びと訂正】

福津市議会だより65号の3ページに誤りがありました。お詫びするとともに訂正いたします。

(誤)

玄海環境組合  
蒲生守・米山信

(正)

玄界環境組合  
横山良雄・江上隆行



江上隆行議長 横山良雄議員 戸田進一議員 榎本博議員

全国市議会議長会より市議会議員として10年、市政の振興に努められたため表彰。江上議長から表彰状が授与されました。

表彰状

## 議会広報調査特別委員会

発行責任者	江上隆行
委員長	福井上
副委員長	中村晶
委員	秦晶
委員	八尋
委員	尾島
委員	昭博
委員	武弘
委員	浩二
委員	昭博

(中村 晶代)

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの生活は一変しました。マスク装着、3密回避等々、新しい生活様式が求められ、ワクチン接種も急がれています。この議会だよりは6月定例会の内容を掲載しています。皆さんのお手元に届くのが、約2カ月後。高齢者に続き、現役世代のワクチン接種は、希望している全ての方へ予約や接種が進んでいることを期待します。

今回、様々なコロナ対策事業費が拡充されました。一日も早くコロナ禍を乗り越えて、未来に向かって力を合わせていきたいと思えます。

## 編集後記